

令和 7年度 小学部4年（Ⅱ課程） 生活年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者
7	小学部4年生Ⅱ課程	

目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴や変化に気付くとともに、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付けるようにする。（小2段階目標ア） （思判表力）自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて気付く、感じたことを表現しようとする。（小2段階目標イ） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。（小2段階目標ウ）				
------	--	--	--	--	--

	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	84	（知及技）身近な生活に必要な身辺処理に関する基礎的な知識や技能を身に付けることができる。（小2段階ア（イ）） （思判表力）必要な身辺処理が分かり、身近な生活に役立てようとするができる。（小2段階ア（ア）） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）身近な生活に必要な身辺処理に関する基礎的な知識や技能を身に付けようとしている。 （思・判・表）必要な身辺処理が分かり、身近な生活に役立てようとしている。 （主学）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。 【評価資料】 日常生活の中での活動の様子で評価する	基本的生活習慣（4月～5月）	【食事】 ・食事のマナーや態度について分かるようになる。（食事中は立ち歩かない、こぼさず食べるなど） 【用便】 ・一連の流れと共に基本的な方法や態度を身に付ける。（男女の便所を区別する、鍵をかけるなど） 【寝起き】 ・規則正しい生活を意識する。（定時に寝起きする、寝床の準備や片付けをするなど） 【清潔】 ・身体各部や衣服の汚れが理解できる。（汚れた衣服を着替えるなど） 【身の回りの整理】 ・整理の仕方や収納場所や収納の方法などが分かる。（ハンガーに掛けるなど） 【身なり】 ・身なりについて自分で気付く。（衣服の前後や裏表が分かる、着脱後の簡単な確認をするなど）
		（知及技）身近な人との接し方などについて知ることができる。（小2段階オ（イ）） （思判表力）身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしうとすることができる。（小2段階オ（ア）） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知及技）身近な人との接し方などについて知ろうとしている。 （思判表力）身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしうととしている。 （主学）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。 【評価資料】 日常生活の中での活動の様子、当番活動、清掃活動で評価する	人との関わり（4月～7月）	【身近な人の名前を覚えよう】 ・職員や友達の名前と顔を一致させる。 ・職員や友達の名前を呼んでから話しかける。 【身近な人に挨拶をしよう】 ・様々な挨拶や挨拶の仕方を知る。 ・身近な人に進んで挨拶をする。
		（知及技）身近な生命や自然について知ることができる。（小2段階サ（イ）） （思判表力）身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとすることができる。（小2段階サ（ア）） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）身近な生命や自然について知ろうとしている。 （思・判・表）身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとしている。 （主学）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。 【評価資料】 日常生活の中での活動の様子で評価する	生命・自然（4月～7月）	【自然との触れ合い】 ・親しみのある生き物について知る。（生き物の生態、生き物比ベクイズ、生き物探し） ・好きな海の生き物を見つける。（美ら海水族館にいる生き物や授業内で興味を持った生き物について関心を持って学ぶ） 【夏野菜を育てよう】 ・夏野菜について知る ・夏野菜を育て、成長する野菜の変化が分かり、それらを自分の言葉で表現する。
		（知及技）安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付けることができる。（小2段階イ（イ）） （思判表力）身近な生活の安全に関心をもち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうとすることができる。（小2段階イ（ア）） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付けようとしている。 （思・判・表）身近な生活の安全に関心をもち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうととしている。 （主学）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。 【評価資料】 日常生活の中での活動の様子や交通安全指導教室、避難訓練などの活動で評価する	安全（5月～6月）	【危険防止】 ・身近な生活の安全に関心をもち。（安全な遊び方や道具・器具の使い方を知るなど） 【交通安全】 ・安全な歩行の仕方が分かり、安全への習慣を身に付ける。（自動車や自転車などに気を付ける、歩行者用の信号や踏切の警報器の意味を知るなど） 【避難訓練】 ・「火事」、「地震」、「避難」などの言葉の意味を理解したり、避難時に友達と一緒に適切に行動しようとしたりする。 【防災】 ・教師や友達と一緒に行動し、安全に生活する意識を高める。（危険な場所に気付く、身近にある安全な場所を知るなど）

	(知及技)身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ることができる。(小2段階コ(イ)) (思判表力)教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようとする事ができる。(小2段階コ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技)身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ろうとしている。 (思判表力)教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようとしている。 (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。 【評価資料】日常生活の中での活動の様子で評価する。	社会の仕組みと公共施設 (10月)	【公共施設の利用】 ・防災センター等身近な公共施設を見学し、自分たちの住む地域の公共施設について知る。 ・公共施設に関心を持ち、進んで学習する。 【社会の様子】 ・自分の住む町の公共施設や商店などの名称を知り、自分の生活との関連に気付く。
	(知及技)身近な日課・予定について知ることができる。(小2段階ウ(イ)) (思判表力)身近な日課・予定が分かり、教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする事ができる。(小2段階ウ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技)身近な日課・予定について知ろうとしている。 (思判表力)身近な日課・予定が分かり、教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとしている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。 【評価資料】朝の会、日常生活の中での活動の様子で評価する	日課・予定 (9月～12月)	【日課・予定】 ・教師の言葉掛けを聞いたり、次の行動を絵や写真で示したカード等を見たりして、次に何をするのかを分かり、できるだけ一人で日課に沿って行動できるようにする。 ・予定については、下校後は何をするのか、また、明日の予定などを取り扱うことで、児童が身近な予定が分かり見通しを持って過ごすことができるようにする。
	(知及技)簡単なきまりのある遊びについて知ることができる。(小2段階エ(イ)) (思判表力)身近な遊びの中で、教師や友達と簡単なきまりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようとしたりすることができる。(小2段階エ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技)簡単なきまりのある遊びについて知ろうとしている。 (思判表力)身近な遊びの中で、教師や友達と簡単なきまりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようとしたりしている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。 【評価資料】授業中の活動の様子、休み時間の活動で評価する	遊び (9月～12月)	【いろいろな遊び】 ・遊びの場や遊具を友達と共有したり、簡単なルールのある遊びと一緒にしたりすることにより、関わりを広げていく。(教師や友達と、鬼ごっこなどの簡単なルールのある遊び、大きく身体活動ができる遊具を活用した遊びなど) 【遊具の後片付け】 (自分で使った遊具を片付ける、友達と一緒に大きな物を協力しながら運び収納するなど)
	(知及技)簡単な手伝いや仕事について知ることができる。(小2段階キ(イ)) (思判表力)教師の援助を求めながら身近で簡単な手伝いや仕事をしようとする事ができる。(小2段階キ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技)簡単な手伝いや仕事について知ろうとしている。 (思判表力)教師の援助を求めながら身近で簡単な手伝いや仕事をしようとしている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。 【評価資料】日常生活の中での活動の様子、当番活動、清掃活動で評価する	手伝い・仕事 (9月～12月)	【手伝い】 ・できるだけ自分で、印刷物を配ることや教室へ教材の運搬の手伝いをする。 ・簡単な道具や器具を教師と一緒に使用して、作業の手伝いをする。 【整理整頓】 ・できるだけ自分で机やロッカーなどの中を整理することのほか、友達が使った物や学級の備品についても整理する。 【戸締まり】 ・扉や窓の開閉と同時に施錠方法を知り、どのようなときに開け、どのようなときに閉めるのかを理解する。 【掃除】 ・掃除用具の名称や使い方が分かり、できるだけ一人で、簡単な掃除をする。 【後片付け】 ・使用した道具の片付けをする。 ・友達からの言葉掛けでも片付けることができる。 ・友達と協力しながら片付ける。
	(知及技)身近にあるものの仕組みや働きについて知ることができる。(小2段階シ(イ)) (思判表力)身近にあるものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとする事ができる。(小2段階シ(ア)) (学・人)身近な人々に自ら働きかけ、意欲や自信を持って学級活動や学習に取り組もうとしたり、生活に生かそうとする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知及技)身近にあるものの仕組みや働きについて知ろうとしている。 (思判表力)身近にあるものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとしている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。 【評価資料】日常生活の中での活動の様子、当番活動、清掃活動で評価する	ものの仕組みと働き (11月～12月)	【物と重さ】 ・天秤等を使って物の重さを比べる。 ・物には重いものと軽いものがあることに気付く。 【風やゴムの力と働き】 ・風やゴムの力は、物を動かす働きがあることに気付く。 ・風やゴムの力を利用した玩具を作る。

3 学 期	63	(知及技) 金銭の扱い方などを知ることができる。(小2段階ク(イ)) (思判表力) 身近な生活の中で、教師に援助を求めながら買い物し、金銭の大切さや必要性について気付くことができる。(小2段階ク(ア)) (学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとし、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとし、態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) 金銭の扱い方などを知ろうとしている。 (思・判・表) 身近な生活の中で、教師に援助を求めながら買い物し、金銭の大切さや必要性について気付こうとしている。 (主学) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとし、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとし、態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	金銭の扱い (1月～3月)	【金銭の扱い】 ・実際に金銭を支払い、金銭の価値を徐々に理解する。 ・お年玉やお小遣いなど、自分の金銭を財布や貯金箱に大切に保管することやその使い方を知る。 【買い物】 ・できるだけ自分で買い物をし、「これ、ください」など、買い物に必要な言葉を使うこと、決まった額の買い物をすること、商店などで品物を選んで買うことができる。 【自動販売機の利用】 ・できるだけ一人で自動販売機に金銭を入れ、商品を選んでボタンを押し、品物を取り出すことで、およその使い方を知り、徐々に一人で操作できるようにする。
		(知及技) 簡単な係活動などの役割について知ることができる。(小2段階力(イ)) (思判表力) 身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をし、役割をこなすことができる。(小2段階力(ア)) (学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとし、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとし、態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) 簡単な係活動などの役割について知ろうとしている。 (思・判・表) 身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をし、役割をこなすことができる。(小2段階力(ア)) (主学) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとし、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとし、態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	役割 (1月～3月)	【集団の参加や集団内での役割】 ・集団活動で簡単な係活動を果たす。 【地域の行事への参加】 ・地域の行事に参加し、簡単な買い物をしたり、地域の人たちと一緒に活動したりする。 【共同での作業と役割分担】 ・友達と一緒に作業に取り組む際には互いに協力して楽しく活動に取り組める。
		(知及技) 簡単なきまりやマナーについて知ることができる。(小2段階ケ(イ)) (思判表力) 身近で簡単なきまりやマナーに気付き、それらを守って行動し、ルールを守ることができる。(小2段階ケ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとし、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとし、態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) 簡単なきまりやマナーについて知ろうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単なきまりやマナーに気付き、それらを守って行動し、ルールを守ることができる。(小2段階ケ(ア)) (主学) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとし、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとし、態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	きまり (1月～3月)	【自分の物と他人の物の区別】 ・他人の物や学校の物品を無断で持ち出さない。 【学校のきまり】 ・学校生活では、廊下の右側通行、靴を履き替える場所、登校時刻や下校時刻など様々なきまりがあることに気付くとともに、それを守る。 【日常生活のきまり】 ・信号を守って横断する、停留所や駅などでは並んで順番を待つ、順番を守って乗り物の乗降をする、決められた場所で遊ぶなど。 【マナー】 ・正しい姿勢で食事をする、食事中は席に座っている、口に食物が入っているときは話さないなど、身近な生活におけるマナーを、実際に守る。
総時数	245				

令和 7年度 小学部4年（ II 課程 ） 国語年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
7.5		小学部4年Ⅱ課程			
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。（小2段階） （思判表力）言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。（小2段階） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。（小2段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	90	（知及技）身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じることができる。（小2段階言葉の特徴や使い方（ア）） （思判表力）身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりすることができる。（小2段階A聞くこと・話すことAア） （学・人）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じようとしている。 （思・判・表）身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべようとしている。 （主学）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	学校のことを話そう・聞いてみよう（4月） ・学校生活 ・自己紹介	・教師や友達とあいさつや会話を行う。 ・教師や友達、様々な音声の口調や速度に聞きなれる。 ・教師の話や読み聞かせを聞き、質問に発声や指差しで答えることができる。 ・言葉の表す意味と行動を結び付ける。
		（知及技）身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。（小2段階言葉の特徴や使い方（ウ）） （思判表力）挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりすることができる。（小2段階A聞くこと・話すことAエ） （学・人）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れようとしている。 （思・判・表）挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現しようとしている。 （主学）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	話してみよう（5・6月） ・物の名前や感情、動作に関する言葉 ・おはよう（絵本）	・カルタ等のゲームを用いながら物の名前を覚える。 ・感情に関する動作等を動作を交えながら話す。 ・絵本に出てくる挨拶や簡単な台詞を模倣したり、実際の場面でも使うことができるよう、練習したりする。
		（知及技）写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けることができる。（小2段階 イ我が国の言語文化（ウ）④） （思判表力）自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすることができる。（小2段階B書くことイ） （学・人）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けようとしている。 （思・判・表）自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりしようとしている。 （主学）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	書いてみよう（4月～7月） ・個別学習 ・学級目標 ・自分の名前、友達の名前 ・父、母の日 ・短冊	・正しい姿勢と筆記具の正しい持ち方を身に付け、色々な運筆に取り組む。 ・なぞりや簡単な平仮名の模写に取り組む。
2学期	105	（知及技）昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。（小2段階 イ我が国の言語文化（ア）） （思判表力）教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。（小2段階読むことア） （学・人）言葉を通じて人と関わり、楽しみながら読書をしたり、読み聞かせに対して反応しようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。 （思・判・表）教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべようとしている。 （主学）言葉を通じて人と関わり、楽しみながら読書をしたり、読み聞かせに対して反応しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	絵本を読んで楽しもう（7・9月） ・くまさんくまさん ・あなたはだあれ ・ばけたくん ・おべんとうバス	・いろいろな絵本を読んだり、好きな本を選んだりする。 ・絵本の読み聞かせや音読を行い、絵本に出てくる言葉や動作を真似したり、絵本と同じようにペープサート等を操作したりする。
		（知及技）写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けることができる。（小2段階 イ我が国の言語文化（ウ）④） （思判表力）自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすることができる。（小2段階B書くことイ） （学・人）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けようとしている。 （思・判・表）自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりしようとしている。 （主学）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	書いてみよう（9月～12月） ・個別学習 ・敬老の日 ・勤労感謝の日 ・年賀状	・文字の形を意識して運筆を行う。 ・姿勢と書き順に注意し、始点と終点を意識して書く。
		（知及技）遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しむことができる。（小2段階イ我が国の言語文化（イ）） （思判表力）経験したことのうち身近なことについて、写真などを手掛かりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。（小2段階B書くことア） （学・人）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しもうとしている。 （思・判・表）経験したことのうち身近なことについて、写真などを手掛かりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりしようとしている。 （主学）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	経験したことを伝えよう（9月～12月）	・夏休みの思い出や校外学習等で経験したことを絵や写真、言葉を用いて伝える。
		（知及技）遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しむことができる。（小2段階イ我が国の言語文化（イ）） （思判表力）簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をすることができる。（小2段階A聞くこと・話すことイ） （学・人）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しもうとしている。 （思・判・表）簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をしようとしている。 （主学）言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	みんなで作ってみよう（1月～3月） ・正月遊び ・おおきなかば	・節をついたり、動きを併せて行う遊びを通して、言葉による表現に触れたり自分で表現したりする。 ・みんなで絵本の物語を演じてみる。

3 学 期	67.5	(知及技) いろいろな筆記用具を用いて、書くことに親しむことができる。(小2段階イ我が国の言語文化(ウ)㊟) (思判表力) 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすることができる。(小2段階B書くことイ) (学・人)言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) いろいろな筆記用具を用いて、書くことに親しもうとしている。 (思・判・表) 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりしようとしている。 (主学)言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	書いてみよう(1月) ・書き初め	・いろいろな筆記用具を持ちて線を引いたり、絵を描いたりする。 ・筆を使って文字を書いたりなぞったりする。
		(知及技) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。(小2段階ア言葉の特徴や使い方(ウ)) (思判表力) 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をしたりすることができる。(小2段階(読むことウ) (学・人)言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。 (思・判・表) 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をしたりすることができる。 (主学)言葉がもつよさを確認しようとするとともに言葉でのやり取りを聞いたり、伝えようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	よく聞こう・読んでもみよう(1月～3月)	・ものと名前の一致をさせたり、動作したりする。 ・イラストや動作を見ながら形容詞を答えたり、実際に動作で表現したりする。 ・標識等の図柄や特徴に気付き、それが意味する場所や行動を考える。
総時 数	262.5 時間				

令和 7年度 小学部4年(Ⅱ課程)算数年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者
5	小学部3年 Ⅱ課程	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常生活の中で数量や図形に着目することができる。(小2段階) (思判表力)日常生活の中から数量や図形などを直感的に捉え、それらの性質に気づいたり感じたりし、数学的な表現を用いて表そうとすることができる。(小2段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、興味関心をもち、学習したことを結び付けて考え、学んだことを学習や生活に活用しようとするすることができる。(小2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	60	(知及技)ものともとのを対応させることによって、ものの個数を比べ、同等・多少が分かる。(小2段階Aア(ア)) (思判表力)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。(小2段階Aア(イ)) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階目標Aウ)	(知・技)ものともとのを対応させることによって、ものの個数を比べ、同等・多少が分かった。 (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かそうとしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する。	数えよう、比べよう ・くみあわせ①～③ ・10までのかずをかぞえましょう①～④ ・かーどづくり①～③ ・くらべてみよう①～④ なんばんめ ・なんばんめ①～③ ・10までのかず 0のりかい (4月～6月)	・一対一対応。 ・具体物を数える。 ・半具体物を用いて数える。 ・数字を書く。数字カードをつくる。 ・どちらが多いか、少ないか、同じかを判断する。 ・1から10までの数字を順序良く並べる。 ・ゲームにおいて得点がない場合に0で表す。
		(知及技)一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つにまとめたりして表すことができる。(小2段階Aア(ア)) (思判表力)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で興味をもって生かすことができる。(小2段階Aア(イ)) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階目標Aウ)	(知・技)一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つにまとめたりして表すことができた。 (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で興味をもって生かそうとしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する。	合わせていくつ ・いくつといくつ①～⑥ ・10はいくつといくつ ・まとめ (6月)	・おはじきなどを操作して、一つの数を二つに分けたり、二つの数を一つにまとめたりして表す。
		(知及技)色や形、大きさに着目して分類することができる。(小2段階Bア(ア)) (思判表力)ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすことができる。(小2段階Bア(イ)) (学・人)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階目標Bウ)	(知・技)色や形、大きさに着目して分類することができた。 (思・判・表)ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かそうとしている。 (主学)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する。	なかま分け ・なかまあつめ①～⑥ (7月)	・日常物の色や形、大きさに分類する。 ・色の弁別 ・簡単な形(○・△・□)の分類

2 学 期	70	(知及技)色や形、大きさに着目して分類することができる。(小2段階Bア(ア)) (思判表力)ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすことができる。(小2段階Bア(イ)) (学・人)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階目標Bウ)	(知・技)色や形、大きさに着目して分類することができた。 (思・判・表)ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かそうとしている。 (主学)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する。	身近なかたち ・まる、さんかく、しかく①～④ ・いろいろなかたち① (9月)	・色々なもののイラストカードを用途で分類する。
		(知及技)身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知り、縦や横の線、十字、△や□をかくことができる。(小2段階Bイ(ア)) (思判表力)身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。(小2段階Bイ(イ)) (学・人)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階目標Bウ)	(知・技)身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知り、縦や横の線、十字、△や□をかくことができた。 (思・判・表)身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めようとしている。 (主学)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する。	形を作ろう ・はたをつくら ・いろいろなかたち② (10月)	・形(○・△・□)の名称を言ったり、指をさす。 ・身の回りの具体物を丸、三角、四角の仲間 で分類する。 ・縦や横の線、十字、三角や四角を書く。
		(知及技)長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語がわかる。(小2段階Cア(ア)) (思判表力)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに 関心をもち、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。(小2段階Cア(イ)) (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階目標Cウ)	(知・技)長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語についてわかる。 (思・判・表)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに 関心をもち、量の大きさを用語を用いて表現したりしようとしている。 (主学)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する。	くらべてみよう ・ながい、みじかい ・おもい、かるい ・たかい、ひくい ・ひろい、せまい くらべてみよう ・どっちがおおきい、どっちがちいさい ・どっちながいどっちがみじかい ・どっちがおもい、どっちがかるい ・どっちがたかい、どっちがひくい ・どっちがひろい、どっちがせまい ・どっちがあつい、どっちがうすい ・どっちがふかい、どっちがあさい (11月～12月)	・ものとものを比べるなどして、長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語を知る。
		(知及技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。(小2段階Cア(ア)) (思判表力)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに 関心をもち、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。(小2段階Cア(イ)) (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階目標Cウ)	(知・技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。 (思・判・表)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに 関心をもち、量の大きさを用語を用いて表現したりしようとしている。 (主学)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する。	順序 ・くらべてみよう (12月)	・ブロックなどを積み上げ、どちらが高いかを比べる。
		(知及技)身近なものを目的、用途、機能に着目して分類することができる。(小2段階Dア(ア)) (思判表力)身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、共通点や相違点を考えながら興味をもって分類することができる。(小2段階Dア(イ)) (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養おうとする。(小2段階目標Dウ)	身近なものを目的、用途、機能に着目して分類することができた。 (思判表力)身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、共通点や相違点を考えながら興味をもって分類しようとしている。 (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養おうとしている。 【評価資料】プリント学習等が行える児童は、児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する。	組になるもの ・わけてみよう (1月)	・身近なものを目的や用途などで分類する。
3 学 期	45	(知及技)ものとものを対応させることによって、ものの同等や多少が分かる。(小2段階Dイ(ア)) (思判表力)身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現することができる。(小2段階Dイ(イ)) (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養おうとする。(小2段階目標Dウ)	(知及技)ものとものを対応させることによって、ものの同等や多少が分かった。 (思判表力)身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現できた。 (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する。	得点を数えよう ・かつのはどっち (2月)	・ゲームを行い、その点数を表にして比べる。

		(知及技)身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成することができ、簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かる。(小2段階Dウ(ア)) (思判表力)身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現することができる。(小2段階Dイ(イ)㊦) (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階目標Dウ)	(知・技)身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成しようとし、簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かった。 (思・判・表)身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現しようとしている。 (主学)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する。	得点表 ・あたったら、はずれたら(3月)	・ゲームを行い、その成績を○×で表に表す。
総時数	175				

令和 7年度 小学部4年（Ⅱ課程）音楽年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者
2	小学部4年Ⅱ課程	

目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。（小2段階） （思判表力）音楽表現を工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。（小2段階） （学・人）音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。（小2段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	（知及技）曲の特徴的なリズムと旋律に気付き、教師や友達と一緒に歌う技能を身に付けることができる。（小2段階Aア(イ)㊟(ウ)㊠） （思判表力）歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつことができる。（小2段階Aア(ア)） （学・人）音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）曲の特徴的なリズムと旋律に気付き、教師や友達と一緒に歌う技能を身に付けている。 （思・判・表）歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもち、表現している。 （主学）音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	みんなで歌おう （4月） ・校歌 ・いぬのおなか ・どんなうたがあるかな ・はるのおがわ （5月） ・おはようくれよん ・こぶためきつねこ （6月） ・あいあい （7月） ・南の島のハメハメ八大王 ・やっほっほなつやすみ	・馴染みのある歌の一部を覚えて、教師と一緒に歌ったり、一人で歌ったりする。 ・特徴的なリズムや旋律の曲を聴いて教師や友達と一緒に歌う。 ・歌詞の一部や好きな部分を歌う。
		（知及技）拍や曲の特徴的なリズムに気付き、身近な打楽器を演奏する技能を身に付けることができる。（小2段階イ(イ)㊟(ウ)㊠） （思判表力）器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。（小2段階Aイ(ア)） （学・人）音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）拍や曲の特徴的なリズムに気付き、身近な打楽器を演奏することができる。 （思・判・表）器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもって表現している。 （主学）音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	リズムを感じて演奏しよう （4月） ・手をたたきましよう ・いろいろなだがつき （5月） ・ぶんぶんぶん ・かねがなる （6月） ・あまだれ ・とけいのうた （7月） ・おおきなたいこ ・かすたねとマーチ	・身近にあるものを叩いたり、振ったりして音を出してみる。 ・親しみやすい楽器（カスタネット、タンバリン、鈴など）や旋律楽器を使って簡単なリズム遊びや合奏をする。 ・簡単なリズム絵符に注目して演奏する。
		（知及技）拍や曲の特徴的なリズムに気付き、示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かす技能を身に付けることができる。（小2段階Aエ(イ)㊟(ウ)㊠） （思判表力）身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。（小2段階Aエ(ア)） （学・人）音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）拍や曲の特徴的なリズムに気付き、示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かす技能を身に付けている。 （思・判・表）身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもって表現している。 （主学）音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	リズムを感じて身体を動かそう （4月） ・ドレミでポップス ・だんごむしロック ・おやつをたべよう （5月） ・どれみのうた ・さあみんなで （6月） ・あめの日にはあめの歌 （7月） ・ぶーでちゃっばん	・音楽に合わせて身体を揺らしたり、教師の動きを模倣して身体表現をする。 ・教師や友達と一緒に踊る。
		（知及技）声や身の回りの様々な音の特徴に気付き、音を選んだりつなげたりして、表現する技能を身に付けることができる。（小2段階Aウ(イ)㊟(ウ)㊠） （思判表力）音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音遊びを通して、音の面白さに気付くことができる。（小2段階Aウ(ア)㊟） （学・人）音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。（小2段階目標ウ）	（知・技）声や身の回りの様々な音の特徴に気付き、音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。 （思・判・表）音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音遊びを通して音の面白さに気付き、表現している。 （主学）音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	身の回りの音で音楽をつくろう （9月） ・うみを表現しよう ・あめのおとをならしてみよう （10月） ・いろいろなおとをみつけよう （11月） ・リズムであそぼう	・身近な音に注目して音の違いや様々な音の特徴に気付く。 ・音をえらんだり繋げたりして教師や友達と音楽表現を楽しむ。 ・音遊びを通して、音の面白さに気付き自分なりのイメージをもって表現する。

2 学 期	28	(知及技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 (小2段階Bア(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階Bア(ア)) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 (思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。 (主学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	すきな音楽をみつけよう (9月) ・あめふりすいぞくかん (10月) ・おおきなかぶ (11月) ・ふしぎなつきよのおんがくかい ・くらりねっとぼるか (12月) ・ほしにねがいを ・サンタクロースの5人兄弟	・音に注目して聴いたり、好きな音や音楽をみつめる。 ・音楽やパネルシアターに注目して音楽活動に親しむ。
		(知及技) 曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階A(イ)④(ウ)⑤) (思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いを持つことができる。(小2段階Aア(ア)) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) 曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けている。 (思・判・表) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもって表現している。 (主学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	いっしょにうたおう (9月) ・ばばばのうた ・やまびこさん (10月) ・とんぼのめがね ・かれーらいす (11月) ・しゃぼんだまとばせ (12月) ・わらべうたであそぼう ・クリスマスソング	・歌の中の特徴的な言葉に気付き、教師の模唱をしたり、1人でうたったり、みんなでうたったりする。 ・季節や行事の歌を聴いたり歌ったりする。 ・わらべうた遊びをする。
		(知及技) 曲名と動きとの関わりに気付き、教師や友達と一緒に体を動かす技能を身に付けることができる。(小2段階Aエ(イ)④(ウ)⑤) (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもって表現している。 (主学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) 曲名と動きとの関わりに気付き、教師や友達と一緒に体を動かす技能を身に付けている。 (思・判・表) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもって表現している。 (主学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	おんがくとうごこう (9月) ・いっばんばしこちょこちょ ・せんたく (10月) ・きのこ ・やさきもぐーちーぱー (11月) ・かもつれっしや (12月) ・しろくまのじえんか	・友達や教師と一緒に音楽に合わせて身体を動かす。 ・歌と動きとの関わりに気付き、歌いながら身体表現をする。
3 学 期	18	(知及技) 音の繋げ方の特徴に気付き、教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくる技能を身に付けることができる。(小2段階ウ(イ)④(ウ)④) (思判表力) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽で表現することについて思いをもつことができる。(小2段階ウア(ア)④) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) 音の繋げ方の特徴に気付き、教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくる技能を身に付けている。 (思・判・表) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音遊びを通して音の面白さに気付き、表現している。 (主学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	音をつなげてみよう (1月) ・みんなでならすがっきのうた (2月) ・りずむをくみあわせよう	・いろいろな楽器の音に気付き、音を選んだり繋げたりして教師や友達と簡単な音や音楽をつくる。 ・手拍子(「タン」と「タタ」など)を組み合わせ、簡単なリズムをつくる。
		(知及技) 楽器の音色の違いに気付き、模倣して演奏したり、教師や友達と一緒に演奏したりする技能を身に付けることができる。(小2段階アイ(イ)④(ウ)⑤) (思判表力) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いを持つことができる。(小2段階Ai(ア)) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) 楽器の音色の違いに気付き、模倣して演奏したり、教師や友達と一緒に演奏したりする技能を身に付けている。 (思・判・表) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもって表現している。 (主学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	だがつきにちようせん (1月) ・しろくまのじえんか ・ちゃちゃちゃはすばらしい (2・3月) ・やまのおんがくか ・どれみとなかよし	・楽器の音色の違いや打楽器のたたき方による音の違いに気付く。 ・ドラムやカステネットなどの打楽器を使って、音楽に合わせて音を出す。
		(知及技) 拍や曲の特徴的なリズムに気付き、音や音楽を聴いて、手足や身体全体を自然に動かす技能を身に付けることができる。(小2段階Aエ(イ)⑤(ウ)④) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階Bア(ア)) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養うことができる。(小2段階目標ウ)	(知・技) 拍や曲の特徴的なリズムに気付き、音や音楽を聴いて、手足や身体全体を自然に動かす技能を身に付けている。 (思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとしている。 (主学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	きいて表現しよう (年間を通して) ・季節のうた ・すずをまわそう ・ゴーアンドストップ ・すいぞくかん ・どうぶつになって ・こぞうのこうしん ・はくちょう ・おどるこねこ	・じつとみみをかたむけて聴く。 ・身体を揺らしたり、手を叩いたりしながら鑑賞する。 ・音楽を聴いて、身体表現をする。 ・いろいろなジャンルの音楽に触れる。
総 時 数	70				

令和 7年度 小学部4年（Ⅱ課程）図画工作年間指導計画

単位数 ／配当時 数	児童生徒	担当者
2	小学部4年Ⅱ課程	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。(小2段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。(小2段階) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。(小2段階)			
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	24	(知及技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階A表現ア(イ)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したことが、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階A表現ア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小2段階 目標ウ)	(知・技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりしようとしている。 (思・判・表)材料や、感じたこと、想像したことが、見たことから表したいことを思い付こうとしている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・季節や行事に親しもう (4月) ・切って貼って (5月) ・色の変化を楽しもう (6月)	・身近な材料や用具を使い、季節や行事に親しみ、かいたり、形をつくったりして表現する。 ・ハサミやのり等の身近な用具を使って作る。 ・絵の具を使って線や点を描き、水の量による濃淡の変化を楽しみながら、表現する。
		(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。(小2段階共通事項ア(ア)) (思判表力)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小2段階 目標ウ)	(知・技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付こうとしている。 (思・判・表)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	みんなのギャラリー（学期を通して）	・自分の作品を発表したり、友だちの作品を鑑賞することを通して、自分や友だちの作品の良さを感じる。
		(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。(小2段階 共通事項ア(ア)) (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。(小2段階 共通事項ア(イ)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小2段階 目標ウ)	(知・技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付こうとしている。 (思・判・表)形や色などを基に、自分のイメージをもとうとしている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	こねてつくって（5月） ・あぶら粘土、紙ねんど 色水を作ろう（6月～7月）	・あぶらねんどや紙ねんどを用いて、イメージをふくらませながら色々な形をつくったり、色をぬったりする。 ・様々な色を用いて色水を作る。作った色水を混ぜて色の変化に気付いたり、作った色水からイメージを広げる。
2 学 期	28	(知及技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したことが、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階Aア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小2段階 目標ウ)	(知・技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりしようとしている。 (思・判・表)材料や、感じたこと、想像したことが、見たことから表したいことを思い付こうとしている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	絵本の世界に親しもう（9月） ・読書感想画 つかってみよう材料と道具（9月） ・染め物 へんしんしょう（10月） ・ハロウィン	・お話を讀んだり、聞いたりして好きなところや想像したことを絵に描く。 ・色々な素材や用具をつかって表現することを楽しむ。 ・自分の表現したいことを思い付き、身近な材料や用具を用いて表現する。
		(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。(小2段階共通事項ア(ア)) (思判表力)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階B鑑賞ア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小2段階 目標ウ)	(知・技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付こうとしている。 (思・判・表)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	みんなのギャラリー（学期を通して）	・自分の作品を発表したり、友だちの作品を鑑賞することを通して、自分や友だちの作品の良さを感じる。

		(知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。(小2段階 共通事項A(ア)) (思判表力) 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。(小2段階 共通事項A(イ)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小2段階 目標ウ)	(知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付こうとしている。 (思・判・表) 形や色などを基に、自分のイメージをもとうとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	光と影から生まれる形 (11月) 形や色を楽しもう (12月) ・クリスマス	・いろいろな材料を組み合わせ、光とかがいで、イメージしたことを表現する。光の色や映った影の感じを鑑賞する。 ・身近にあるものの形や色に気付き、様々な道具や素材を使って表現する。
3 学 期	18	(知及技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階A(イ)) (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階A(ア)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小2段階 目標ウ)	(知・技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりしようとしている。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付こうとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	つくってあそぼう (1月) いろいろうつして (2月) ・版画	・身近な材料や用具を使って、おもちゃを作る。作ったおもちゃで楽しく遊ぶ。 ・材料や版を組み合わせながら表したいことを考え、工夫して表現する。
		(知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。(小2段階共通事項A(ア)) (思判表力) 身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階B鑑賞A(ア)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小2段階 目標ウ)	(知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付こうとしている。 (思・判・表) 身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	みんなのギャラリー (学期を通して) いろいろな作品を鑑賞しよう (3月)	・自分の作品を発表したり、友だちの作品を鑑賞することを通して、自分や友だちの作品の良さを感じる。 ・身近にある芸術作品に親しみ、感じたことを発表する。
		(知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。(小2段階 共通事項A(ア)) (思判表力) 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。(小2段階 共通事項A(イ)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小2段階 目標ウ)	(知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付こうとしている。 (思・判・表) 形や色などを基に、自分のイメージをもとうとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	作品集作り (3月)	・1年間の学習を振り返りながら、作品集を作る。作った作品集を発表し、自分や友だちの作品の良さを伝え合う。
総時 数	70				

令和 7年度 小学部 4年（ II課程 ） 体育科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者
2	小学部4年II課程	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができる。(小2段階) (思判表力)基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝えることができる。(小2段階) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。(小2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。(小2段階Aア) (思判表力)基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようすることができる。(小2段階Aウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をしようとする。 (思・判・表)基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現しようとする。 (主学)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようとする。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・体づくり運動(4～5月)	・体のバランスをとったり、体を移動したり、用具を操作したりするなどの運動をする。 ・活動についての感想を言葉や表情、ジェスチャーなどで教師や友達に伝える。 ・決められた順番で運動に取り組む。友達の活動を見る。
		(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。(小2段階Dア) (思判表力)水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Dイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をすることができる。(小2段階Dウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をしようとしている。 (思・判・表)水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現しようとしている。 (主学)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・水の中での運動(6～7月)	・水につかって様々な動物(アヒル、カニ、カエル、ワニなど)の真似をしながら、腰やひざを伸ばした一直線の姿勢になり手を使って歩いたりする運動。自ら水を頭や顔にかけたり、お互いにかかけたりする運動 ・基本的な運動を行う中で、その楽しさや心地よく感じたことを言葉や表情、ジェスチャーなどで教師に知らせたり、友達に伝えたりする。 ・約束を踏まえ、友達と一緒ににげをしないよう注意して活動する。
2 学期	28	(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をすることができる。(小2段階Bア) (思判表力)器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Bイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Bウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしようとする。 (思・判・表)器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現しようとする。 (主学)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようとする。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・器械・器具を使つての運動(9～10月)	・トランポリンを使った基本的な運動。平均台を使った運動遊び。跳び箱を使つたまたき乗りやまたき下り。 ・活動についての感想を言葉や表情、ジェスチャーなどで教師や友達に伝える。 ・約束を踏まえ、友達と一緒ににげをしないよう注意して活動する。
		(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をすることができる。(小2段階Cア) (思判表力)走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Cイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Cウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をしようとする。 (思・判・表)走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現しようとする。 (主学)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとする。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・走・跳の運動(10～11月)	・スタートやフィニッシュ、走るレーンなど設定されたところを走る。低い障害物を飛び越える。折り返しリレーをする。 ・音楽に合わせて活動することを楽しく感じ、笑顔で友達と活動する。 ・簡単なきまりを守りながら、友達と一緒ににげをしないよう注意して活動する。順番を守つて運動する。友達の活動を見る。
		(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。(小2段階Eア) (思判表力)ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Eイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようすることができる。(小2段階Eウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしようとする。 (思・判・表)ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現しようとする。 (主学)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようとする。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・ボールを使った運動やゲーム(11～12月)	・つく、転がす、投げる、当てる、捕る、打つ、蹴る、止めるなどの簡単なボール操作をする。ねらったところにボールを転がしたり、蹴ったりして的に当てたり得点したりする。 ・活動についての感想を言葉や表情、ジェスチャーなどで教師や友達に伝える。 ・簡単なきまりを守りながら、友達と一緒ににげをしないよう注意して活動する。順番を守つて運動する。友達の活動を見たり、チームメイトを応援したりする。
3 学期	18	(知及技) 教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動をすることができる。(小2段階Fア) (思判表力)基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Fイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようすることができる。(小2段階Fウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動をしようとする。 (思・判・表)基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現しようとする。 (主学)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようとする。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・表現運動(1～2月)	・身近な動物や車、飛行機などの乗り物等の真似をする。軽快なリズムの曲や親しみのある曲を聞いて弾む、回る、ねじるなどの動きで自由に踊る。楽やリズムに合わせて歩く、走る、弾む、回る、ねじるなどの運動をする。 ・活動についての感想を言葉や表情、ジェスチャーなどで教師や友達に伝える。 ・簡単なきまりを守りながら、友達と一緒ににげをしないよう注意して活動する。音楽が始まったら動き始め、音楽が止まれば動きを止める。
		(知及技) 教師の支援を受けながら、健康な生活に必要な事柄をすることができる。(小2段階Gア) (思判表力)健康な生活に必要な事柄に慣れ、感じたことを他者に伝えることができる。(小2段階Gイ) (学・人)教師の支援を受けながら、健康的な生活についての課題に気づき、解決しようすることができる。(小2段階Gウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、健康な生活に必要な事柄をしようとする。 (思・判・表)健康な生活に必要な事柄に慣れ、感じたことを他者に伝えようとする。 (主学)教師の支援を受けながら、健康的な生活についての課題に気づき、解決しようとする。 【評価資料】活動の様子で評価する。	・保健(2～3月)	・自らの体調について意識し、体調の悪いときやけがをして痛みを感じていることを教師等知らせる。手などの汚れの状態を見て、手洗い等をする。 ・朝の会で体調を言葉や絵カード、サインなどを利用して発表したり、教師等に痛い部位を伝えたりする。 ・教師と一緒に健康を意識して運動したり手洗い、うがい等をする。
総時数	70				

令和 7年度 小学校4年（ II 課程 ） 外国語活動年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
0.5		小学校4年Ⅱ課程			
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。 （思判表力）身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。 （学・人）外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	6	（知及技）英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。（小学部（1）英語の特徴等イ（ア）） （思判表力）身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしてすることができる。（小学部（2）自分の考えや気持ちなどを表現したり、伝えたりする力の素地ア） （学・人）英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしたりする態度を養うことができる。（小学部（3）①ア）	（知・技）英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しもうとしている。 （思・判・表）身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 （主学）英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしたりする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・英語を知ろう ハローソング（4月～）	・時間による挨拶の表現の違いや気持ちを表す言葉の表現について学ぶ。 ・身近にある英語表現について学ぶ。
		（知及技）外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活や違いを知ることができる。（小学部（1）英語の特徴等イ（イ）） （思判表力）身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしてすることができる。（小学部（2）自分の考えや気持ちなどを表現したり、伝えたりする力の素地ア） （学・人）外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができる。（小学校目標（3））	（知・技）外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活や違いを知ろうとしている。 （思・判・表）身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 （主学）外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・外国の文化に触れよう イースターエッグハントゲーム（4・5月） イツアスモールワールド（6月・7月）	・様々な国の行事や習慣を知り、自分たちとの行事の違いを学ぶ。 ・外国から取り入れられた文化を学ぶ。
		（知及技）英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。（小学部（1）英語の特徴等イ（ア）） （思判表力）身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしてすることができる。（小学部（2）自分の考えや気持ちなどを表現したり、伝えたりする力の素地イ） （学・人）児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養うことができる。（小学部（3）②ア）	（知・技）英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しもうとしている。 （思・判・表）身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしている。 （主学）児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・外国の歌を聞こう （6月～7月）	・童謡や歌を活用して、言葉のリズムや発音に興味をもって聴く学習を行う。
2学期	7	（知及技）言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。（小学部（1）英語の特徴等ア） （思判表力）身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしてすることができる。（小学部（2）自分の考えや気持ちなどを表現したり、伝えたりする力の素地イ） （学・人）対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。（小学校（3）②イ）	（知・技）言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ろうとしている。 （思・判・表）身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしている。 （主学）対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・簡単なゲームをしよう （9月～10月）	・簡単なゲームを通して、外国語を使用したのコミュニケーションの楽しさを学ぶ。
		（知及技）言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。（小学部（1）英語の特徴等ア） （思判表力）身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしてすることができる。（小学部（2）自分の考えや気持ちなどを表現したり、伝えたりする力の素地ア） （学・人）対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。（小学校（3）②イ）	（知・技）言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ろうとしている。 （思・判・表）身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 （主学）対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・英語で自己紹介をしてみよう。（10月～11月）	・簡単な文や単語を使って、自分の好きな物や名前を伝え合う活動を行う。
		（知及技）英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。（小学部（1）英語の特徴等イ（ア）） （思判表力）身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしてすることができる。（小学部（2）自分の考えや気持ちなどを表現したり、伝えたりする力の素地ア） （学・人）児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養うことができる。（小学部（3）②ア）	（知・技）英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しもうとしている。 （思・判・表）身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 （主学）児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・英語で数えてみよう タイフーンゲーム（11月～12月）	・1～10までの簡単な数字の発音などを動画や歌を聴きながら学習する。
		（知及技）英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。（小学部（1）英語の特徴等イ（ア）） （思判表力）身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしてすることができる。（小学部（2）自分の考えや気持ちなどを表現したり、伝えたりする力の素地イ） （学・人）英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしたりする態度を養うことができる。（小学部（3）①ア）	（知・技）英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しもうとしている。 （思・判・表）身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしている。 （主学）英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしたりする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・色の名前を知ろう くまさんくまさんにみているの？（1月～2月）	・身近な色を英語で表現する活動を行う。

3 学 期	4.5	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)英語の特徴等イ(ア)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしていくことができる。(小学部(2)自分の考えや気持ちなどを表現したり、伝えたりする力の素地イ) (学・人) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしたりする態度を養うことができる。(小学部(3)①ア)	(知・技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しもうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしている。 (主学) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしたりする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・身近にある英単語を探そう(2月～3月)	・ものの名前やお店の名前に使われている英単語を探す活動を行う。
		(知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)英語の特徴等ア) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしていくことができる。(小学部(2)自分の考えや気持ちなどを表現したり、伝えたりする力の素地ア) (学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②イ)	(知・技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ろうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 (主学) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・みんなに伝えよう(3月)	・身近にある英単語を探し、みんなで共通理解する活動を行う。
総時 数	17.5 時間				

令和 7年度 小学部 4年（ II 課程 ）道徳 年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者
1	小学部4学年Ⅱ類型	

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解に基に、自己をみつめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲を育てる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	・気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようことができる。 (B. 礼儀)	・気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・きもちのいいあいさつ (4月)	・気持ちのよい挨拶や言葉遣い、話の聞き方、食事の所作など具体的なふるまい方を学ぶ。
		・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとすることができる。 (A. 希望と勇気、努力と強い意志)	・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・やるべきことをしっかりとやろう (5月)	・日常生活にある役割や仕事にどのようなものがあるか学ぶ。
		・生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができる。 (D. 生命の尊さ)	・生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・へいわってなんだろう (6月) ・わたしたちのだいじないのち (7月)	・「生きている証」に気づき、自分の生誕を心待ちにしていた家族の思いを知り、生命の大切さ、自分の生命そのもののかけがえのなさを学ぶ。 ・植物を育てる中で、育てる事の難しさや生命の尊さを学ぶ。
2 学期	14	・よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとすることができる。 (A. 善悪の判断、自律、自由と責任)	・よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・よいことをすすんでやろう (9月)	・教師の話聞き、良い悪いの区別ができるようにする。日常生活にある「良い行動」を、教師と一緒に学ぶ。
		・友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。 (B. 友情、信頼)	・友達と仲良くし、助け合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・ともだちとなかよく (10月)	・自分の良さや、友達の良さに気づき、一緒に仲良く活動する事の良さや、楽しさを学ぶ。
		・約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。 (C. 規則の尊重)	・約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・きまりをまもろう (11～12月)	・身の回りの公共物や公共の場所の使い方、過ごし方について学ぶ。 ・身近約束や決まりについて学ぶ。
3 学期	9	・自分の好き嫌いとらわれないで接しようことができる。 (C. 公正、公平、社会正義)	・自分の好き嫌いとらわれないで接しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・うれしくなることば (1月)	・日常生活にある公正、公平な態度に根ざした具体的な言動を取り上げて、公正、公平に接する良さを学ぶ。
		・働くことのよさを知り、みんなのために働くことができる。 (C. 勤労、公共の精神)	・働くことのよさを知り、みんなのために働くこうとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・みんなのために (2月)	・皆のためにできる行動を知り、行うことのやりがいや役にたつことの嬉しさを学ぶ。
		・身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようことができる。 (B. 親切、思いやり)	・身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・あたたかいこころでしんせつに (3月)	・身近にいる人に気づき、優しい言葉や態度を学ぶ。 ・自分と相手の気持ちの違いについて気づくことができるようにする。
総時数	35				

令和 7年度 小学部4年（Ⅱ課程）特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者
1	小学部4年（Ⅱ課程）	

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 （思判表力）集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 （学・人）自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	（知及技）基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解することができる。 （思判表力）自己の生活を振り返って課題に気づき、学級での話し合いを通して解決に向けて行動することができる。 （学・人）自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身につけ、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくろうとする態度を養うことができる。	（知・技）基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解しようとしている。 （思・判・表）自己の生活を振り返って課題に気づき、学級での話し合いを通して解決に向けて行動しようとしている。 （主学）自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身につけ、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【学級や学校における生活作りへの参画】（4月）	学級や学校生活をより良くするための課題を見いだし、解決するために友達や教師と話し合い、協同してして実践する。 ・規則正しい生活に関すること ・身近な人に挨拶をすること。 ・身の回りを整理整頓すること。など
		（知及技）学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。 （思判表力）自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。 （学・人）生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。	（知・技）学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用しようとしている。 （思・判・表）自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習しようとしている。 （主学）生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【一人一人のキャリア形成と自己実現】（5月）	キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動すること。 （生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成）
		（知及技）学級や学校において互いの良さを見つけ、互いを尊重し合い、仲良くするなどして生活することのよさや大切さを理解することができる。 （思判表力）それぞれの個性を尊重し合う人間関係を形成することができる。 （学・人）友達と関わる過程を通して自己理解を深め、互いに協力し合って合ったかな人間関係を形成しようとする態度を養うことができる。	（知・技）学級や学校において互いの良さを見つけ、互いを尊重し合い、仲良くするなどして生活することのよさや大切さを理解しようとしている。 （思・判・表）それぞれの個性を尊重し合う人間関係を形成しようとしている。 （主学）友達と関わる過程を通して自己理解を深め、互いに協力し合って合ったかな人間関係を形成しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【学級や学校における生活作りへの参画】（6月）	友達や教師と話し合い、自己の課題等に基づき、その改善に向けて取り組むこと。 ・学期や学年のめあてや目標を立てることなど
		（知及技）児童会や役員の活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けたりすることができる。 （思判表力）学校生活の充実と向上を図るための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりすることができる。 （学・人）集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を養うことができる。	（知・技）児童会や役員の活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けようとしたりしている。 （思・判・表）学校生活の充実と向上を図るための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりしようとしている。 （主学）集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【児童会活動】 ○児童会活動の運営 ○異年齢集団による交流 ○学校行事への協力（7月）	○児童会活動の運営 ・異年齢の児童と協力して児童会活動に取り組む（役割分担） ○異年齢集団による交流 ・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。 ○学校行事への協力 ・学校行事の計画の一部を担当したり、運営に協力したりする。
		（知及技）各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 （思判表力）学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 （学・人）学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	（知・技）各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 （思・判・表）学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 （主学）学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【学校行事】 ○儀式的行事 ○健康安全の行事 ○遠足的行事（7月）	○儀式的行事 ・始業式や終業式などに参加し、厳粛で清らかな気分を味わう。 ○健康安全の行事 ・身体測定（身長、体重の計測）や各種の検診等を通して、健康の保持増進を意識する。避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。 ○遠足的行事 ・校外学習など平素と異なる活動を通して、公衆道徳などの体験を積む。

2 学 期	14	(知及技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。 (思判表力) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。 (学・人) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。	(知・技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用しようとしている。 (思・判・表) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習しようとしている。 (主学) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【一人一人のキャリア形成と自己実現】 (9月)	キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動することなど。 (生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成)
		(知及技) 望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることの良さや意義などを理解できる。 (思判表力) 給食の時間の楽しい食事のあり方や、好き嫌い無く食べることについてなど、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動することができる。 (学・人) 主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養うことができる。	(知・技) 望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることの良さや意義などを理解しようとしている。 (思・判・表) 給食の時間の楽しい食事のあり方や、好き嫌い無く食べることについてなど、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動しようとしている。 (主学) 主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全】 (10月)	自己の成長及び健康安全といった自己の生活場の課題の改善にむけて取り組むこと。 ・好き嫌い無く食べること(健康に良い食事) ・マナーに気を付けて楽しく食事をする。
		(知及技) 児童会や役員の活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けたりすることができる。 (思判表力) 学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりすることができる。 (学・人) 集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技) 児童会や役員の活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けようとしていたりしている。 (思・判・表) 学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりしようとしている。 (主学) 集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【児童会活動】 ○児童会活動の運営 ○異年齢集団による交流 ○学校行事への協力 (11月)	○児童会活動の運営 ・異年齢の児童と協力して児童会活動に取り組む(役割分担) ○異年齢集団による交流 ・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。 ○学校行事への協力 ・学校行事の計画の一部を担当したり、運営に協力したりする。
		(知及技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【学校行事】 ○儀式的行事 ○文化的行事 ○健康安全の行事 ○遠足の行事 (12月)	○儀式的行事 ・始業式や終業式などに参加し、厳粛で清新な気分を味わいながら、式に参加する。 ○文化的行事 ・観劇を通して文化や芸術に親しむ。 ○健康安全の行事 ・身体測定(身長、体重の計測)を通して健康の保持増進を意識する。避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。 ○遠足の行事 ・遠足など平素と異なる活動を通して、公衆道徳などの体験を積む。
3 学 期	9	(知及技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。 (思判表力) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。 (学・人) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。	(知・技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用しようとしている。 (思・判・表) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習しようとしている。 (主学) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【一人一人のキャリア形成と自己実現】 (1月)	キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動することなど。 (生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成)
		(知及技) 現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることや、日常及び災害時にの安全確保には正しい知識が大切であることを理解することができる。 (思判表力) 健康安全を意識した行動の仕方を身に付け、情報を集め状況に応じてより良く判断を行い行動することができる。 (学・人) 主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養うことができる。	(知・技) 現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることや、日常及び災害時にの安全確保には正しい知識が大切であることを理解しようとしている。 (思・判・表) 健康安全を意識した行動の仕方を身に付け、情報を集め状況に応じてより良く判断を行い行動しようとしている。 (主学) 主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全】 (1月)	日常生活における健康安全など自己の生活場の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、必要な知識や行動の仕方をみにつけること。 ・交通安全に関すること。 ・規則正しい生活習慣に関すること。
		(知及技) 異年齢集団による交流活動の流れに見通しを持ち、楽しく活動に取り組むことができる。 (思判表力) 発表活動や自分の役割を意識して他者と協力しながら活動に取り組むことができる。 (学・人) 異年齢集団における交流活動に主体的に取り組むことができる。	(知・技) 異年齢集団による交流活動の流れに見通しを持ち、楽しく活動に取り組もうとしている。 (思・判・表) 発表活動や自分の役割を意識して他者と協力しながら活動に取り組もうとしている。 (主学) 異年齢集団における交流活動に主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【児童会活動】 ○児童会活動の運営 ○異年齢集団による交流 ○学校行事への協力 (2月)	○児童会活動の運営 ・異年齢の児童と協力して児童会活動に取り組む(役割分担) ○異年齢集団による交流 ・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。 ○学校行事への協力 ・学校行事の計画の一部を担当したり、運営に協力したりする。

		(知及技)各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【学校行事】 ○儀式 ○文化的行事 ○健康安全・体育的行事 ○遠足的行事(3月)	○儀式的行事 ・始業式や修了式などに参加し、厳粛で清らかな気分を味わう。 ○文化的行事 ・平素の学習活動の成果を発表する。 ○健康安全・体育的行事 ・身体測定(身長、体重の計測)を通して健康の保持増進を意識する。避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。 ・運動に親しんだり、体力の向上に努めたりする。 ○遠足的行事 ・遠足など平素と異なる活動を通して、公衆道徳などの体験を積む。
総時数	35				